

令和8年2月

みずほだい通信

第8号

瑞穂台小学校 谷 黒 潤



令和8年度に向けて ~大きな変更点~

2月4日（水）の授業参観・学級懇談会には、たくさんの保護者の皆様に来校していただき、ありがとうございました。学級懇談会の冒頭で、次年度からの大きな変更点について説明しましたが、改めてお伝えします。

1 全学年での毎年クラス替えの実施

【主な理由】

●協働的な学びの充実●



- 新たな人間関係で、より多くの友達と関われるようになり、コミュニケーション力が向上するとともに、相手のよさや自分との違いなどに気づき、受け止める機会が多くなります。
- その中で、毎年、新たな友達と協力して学級を作っていくことなどにより、人間関係を調整する力なども伸びていきます。友達関係の幅も広がり、学年としての一体感も育っていきます。
- また、担任が変わる機会も多くなり、多くの教員の視点で子供たちを見取り、よさを伸ばしていきます。
- これらのことから、相手と協力しながら考えを広げたり深めたりする「協働的な学び」につながっていくと考えています。

【心配なことも・・・】



- 仲の良かった友達と別のクラスになってしまう。
- 新たに友達関係を築いたり、環境が変わったりすることが苦手だ、不安だ。
- 2年間かけてじっくりと学級づくりをしたほうが良いのではないか。
⇒これまで以上に、特に、新年度の初めの時期の子供たちの様子を丁寧に見取り、必要であれば、保護者の皆様と連携しながらフォローしていきます。

また、これまででも、これからも、1年間でしっかりと学級づくりを行います。

2 登下校班について

- 子ども会の活動休止により、令和9年度からは、子ども会が登下校班を編成することになります。(一部子ども会は令和8年度から)
- 登下校班をどのようにしていくとよいか、今後、検討していきます。

3 運動会の平日開催

- ここ数年、ご家庭の都合により運動会に参加できない児童が増えてきたため、できるだけ全ての子どもたちが参加できるように、平日開催とします。
- 保護者の皆様の中には、見に来ることが難しくなる方もいらっしゃると思いますが、子供たちが参加できることを第一に考えましたので、ご理解ください。